

小 / 算数 / 4年 / 数と計算 /
計算のきまりと式の関係 / 理解シート

$546 + \square = 730$ のとき、 \square は、どうやって求めるの

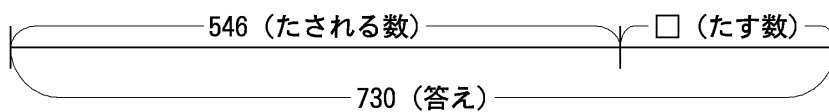


上の式は、 \square がたし算の式の中にあるね。 \square を求めるには、
ぎゃくのひき算の式で求めるんだよ。



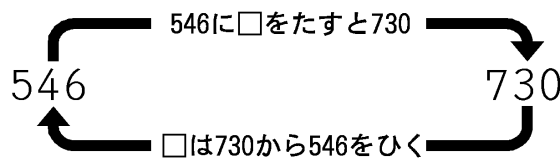
$546 + \square = 730$ の、 \square を求めてみよう。

① $546 + \square = 730$ の式のとおり、直線の図をかきます。



546 に \square をたすと 730 になることを表している。

上の直線の図から、 \square の求め方を調べます。



ポイント ▶ \square は、730 から 546 をひくと求められます。

② \square を求めます。求める式は次のとおりです。

📌 大切！

$$\begin{aligned} 546 + \square &= 730 \\ \square &= 730 - 546 \\ &= 184 \end{aligned}$$

$$\begin{array}{r} 730 \\ -546 \\ \hline 184 \end{array}$$



暗算よりも筆算の方がまちがいが少ないよ。